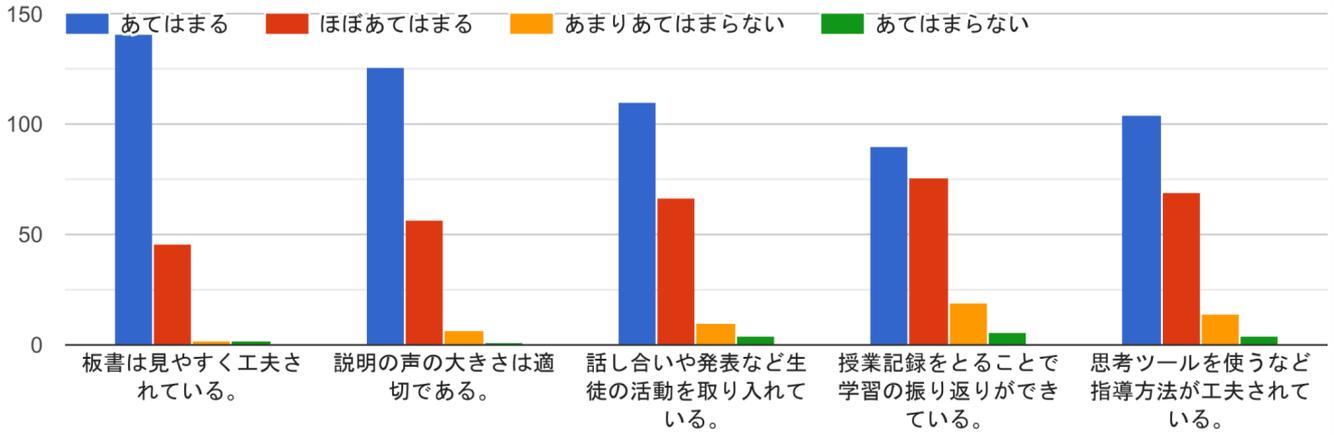


教科名： 理科	重点目標：積極的に意見を出し合える雰囲気深い学びにつなげる。
---------	--------------------------------

学習指導に関する現状と課題(1学期 生徒による授業評価アンケートより)

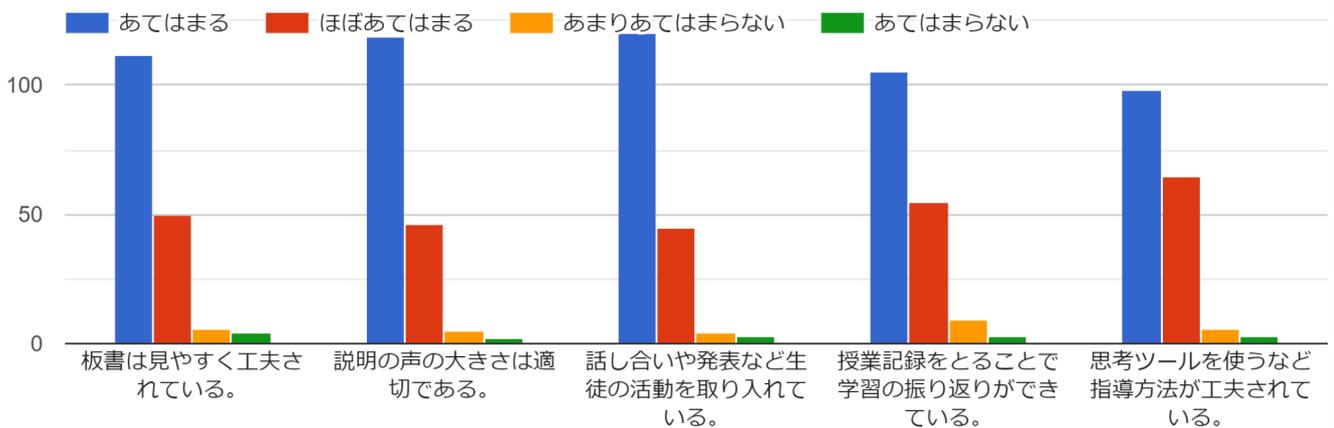
1年 理科の授業について



分析

比較的肯定的な評価が多い。一方で、授業記録から振り返りができている生徒が少ないこともわかった。授業内では、理科探求ノートを用いて板書しており、重要語句を穴埋め形式で押さえている。語句を覚えることに生徒の意識が向いていることが考えられるので、更に発問により思考させたり、グループワーク等で意見を交換させることで自ら振り返りができる力を育成していく。加えて、単元ごとに振り返りシートを用いることで、章ごとの関連性も意識させていく。

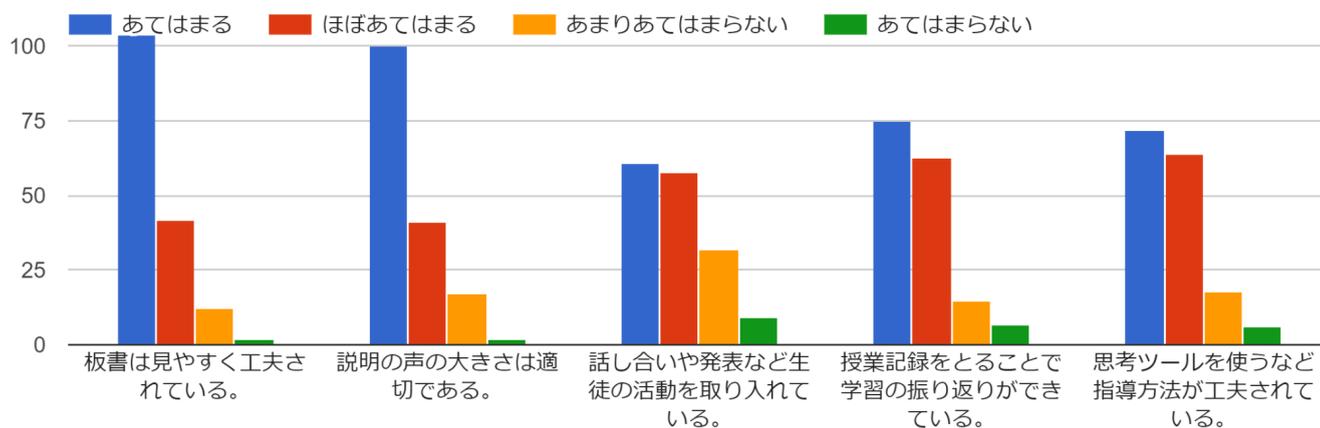
2年 理科の授業について



分析

全ての項目において、概ね肯定的な評価が多い。一方で、振り返り等をできていない生徒がいることも事実である。授業内で①問題を解く、②授業内容の振り返りをし、全体で共有する、③実験レポートを書く、などにより振り返りを実施しているが、生徒本人が問題が解けない、授業の振り返りがかけない、実験レポートが書けない、という場合で、否定的な評価につながっている部分もあると考えられる。学力面でサポートが必要な生徒の振り返り方法の最適化を今後検討していく。

3年 理科の授業について



分析

概ね肯定的な評価となっているが、話し合いや発表などの生徒が活動する場面が少なくなっていることに課題がみられる。今後、実験の結果のまとめや考察などグループでの話し合いや考察の発表などの場面を作っていくことが必要と考えられる。学習の振り返りの機会も増やしていき、より学習内容の定着をはかっていく。